

安楽寺だより

平成30年 冬 No.33号

人生莊嚴の道を歩む 私的人生を彩ってくださる方々に感謝する道

今年も後わずかとなってまいりました。冬の寒さも厳しくなってきましたので、風邪などひかれないように、体調に気をつけてお過ごし下さい。

さて今秋、浄土真宗本願寺派の専如門主が、念仏者の生き方として、4つからなる「私たちのちかい」をご教示されました。

それは、特に宗教離れといわれている、若い世代の方、中学生、高校生、大学生をはじめ、仏教にご縁の少なかった方に唱和していただきたいと言われていました。

先人の方々が受け継いできた浄土真宗のみ教えを、次の世代に広く伝えて生きたいという願いがこの誓いにあります。

釋 法英

私たちのちかい

- 一、自分の殻（から）に閉じこもることなく
穏（おだ）やかな顔と優しい言葉を大切にします
微笑み語りかける仏さまのように
- 一、むさぼり、いかり、おろかさに流されず
しなやかな心と振る舞いを心がけます
心安らかな仏さまのように
- 一、自分だけを大事にすることなく
人と喜びや悲しみを分かち合います
慈悲に満ちみちた仏さまのように
- 一、生かされていることに気づき
日々に精一杯つとめます
人びとの救いに尽くす仏さまのように